

総務教育常任委員会資料

(令和7年6月26日)

【件名】

- ・ 令和6年度英語教育実施状況調査の公表結果及び英語教育施策の推進
について (小中学校課、高等学校課) … 2
- ・ 令和6年度学校給食における県内産食材の使用状況及び取組について
(体育保健課) … 6

教育委員会

令和6年度英語教育実施状況調査の公表結果及び英語教育施策の推進について

令和7年6月26日 小中学校課、高等学校課

令和6年度英語教育実施状況調査の全国結果が6月23日に公表されましたので、本県の状況を報告します。

【生徒の英語力の状況】

○高等学校では、国の示す指標（※1）〔CEFR A2レベル相当（英検準2級など）以上〕を達成する3年生の生徒の割合は52.0%（昨年度比1.0ポイント増加）で、全国平均と同程度であった。

○中学校では、国の示す指標〔CEFR A1レベル相当（英検3級など）以上〕を達成する3年生の生徒の割合は52.5%（昨年度比1.5ポイント増加）で、全国平均と同程度であった。

【教師の英語力の状況（※2）】

○国の示す指標〔CEFR B2レベル相当（英検準1級など）以上〕を達成する教師の割合が、高等学校では100%で、昨年度に引き続き全国1位となった。中学校では40.2%（昨年度比0.2ポイント増加）で、全国平均を下回った。

【授業における言語活動（※3）の実施状況】

○英語科の授業づくりの中心となる言語活動の実施について、高等学校では44.2%で、令和5年度の53.1%よりも8.9ポイント下回り、改善が必要である。

○小・中学校については、今回の国調査では調査されなかったため、県が同時期に独自調査を実施した。その結果、小学校では91.0%と9割以上の学校が授業の50%以上言語活動を実施しているが、中学校では67.8%と小学校よりも減少しており課題が見られた。

（※1）国の示す指標：生徒の英語力について、高等学校卒業段階でCEFR A2レベル相当（英検準2級など）以上、中学校卒業段階で、CEFR A1レベル相当（英検3級など）以上を達成することが示されている。国の第4期教育振興基本計画（R5～R9）では、同指標を達成した生徒の割合の目標値を6割以上とするとともに、全ての都道府県・政令指定都市において、同指標を達成した生徒の割合を5割以上にすることを目指すことが示されている。

（※2）教師の英語力の状況：「英語能力に関する外部試験」の結果で、「CEFR B2レベル相当（英検準1級など）以上」を取得している英語担当教師数の割合。

（※3）言語活動：学習指導要領に示されている、英語によるコミュニケーションを育成する資質・能力を育成する活動。

1 英語教育実施状況調査とは

文部科学省が平成25年度より毎年実施している全国公立小中高等学校等における英語教育の状況を把握する調査（令和2年度は未実施）

令和7年度は小学校調査なし。また、調査項目の精選により中学校調査における「授業における言語活動時間の状況」や「小中連携」等に係る調査項目なし。

2 結果概要

（1）生徒の英語力の状況

学校種	R6達成度（順位）	全国平均	R5達成度（順位）	全国平均
高等学校	52.0% (17位)	51.6%	51.0% (19位)	50.6%
中学校	52.5% (14位)	52.4%	51.0% (14位)	50.0%

（2）教師の英語力の状況

学校種	R6達成度（順位）	全国平均	R5達成度（順位）	全国平均
高等学校	<u>100% (1位)</u>	82.2%	99.1% (1位)	80.7%
中学校	40.2% (31位)	46.2%	40.0% (29位)	44.8%

（3）授業における言語活動（※）の状況

学校種	R6達成度（順位）	全国平均	R5達成度（順位）	全国平均
高等学校	44.2% (38位)	56.6%	53.1% (21位)	54.3%
中学校（※）	67.8% (-位)	調査無	64.9% (36位)	75.1%
小学校（※）	91.0% (-位)	調査無	92.4% (33位)	94.4%

※授業における言語活動の状況：（高）授業において生徒が英語による言語活動をしている時間が、授業の半分以上と回答した教師数の割合。
（小・中）授業において児童生徒が英語で言語活動をしている時間が半分以上と回答した学校の割合。なお、小・中学校については、国調査では本項目は調査されなかったため、本調査と同時期に行った「令和6年度英語教育に係る鳥取県独自調査」の結果による

3 成果と課題（○：成果 △：課題）

<高等学校>

○生徒の英語力の状況は、国の示す指標を達成する生徒の割合が令和5年度よりも上昇し、全国平均を上回っている。外部検定試験を受験する生徒の割合は、令和5年度は65.1%、令和6年度は64.3%と、いずれも全

国平均よりも高い数値を維持している。パフォーマンステストの実施やALTとのティームティーチング等の授業改善が学習意欲向上につながっていると考えられる。

△授業における言語活動の状況は、令和5年度よりも8.9ポイント下回り、全国平均を12.4ポイント下回っている。普通科は昨年度とほぼ変わらない数値だったが、総合学科、専門学科での減少が目立った。

<中学校>

○生徒の英語力の状況は、「英検3級相当」以上の英語力がある中学3年生の割合は、2年連続で5割を超えており、経年でも着実に向上してきている。4技能を統合的に育成するため、令和5年度から中学3年生を対象に外部試験4技能型、中学1・2年生対象に2技能型の英検I B A（※）を実施しており、客観的指標を基にした生徒の英語力の把握を可能としている。

⇒令和3年度から実施している県指導主事による全中学校等への学校訪問や教員を対象とした各種研修会の開催等によって教員の指導力向上を図っており、その取組が生徒の英語力向上につながってきていると考えられる。

△生徒の英語力の状況は、学校間の差が大きい。各学校の実態に応じた個別の支援が必要である。

△言語活動の実施状況は、言語活動の割合が50%に達していない学校が一定数あることから、学校間において言語活動の量に差が生じている。今後も英語訪問等を通じて、言語活動を通した英語力向上について周知していく必要がある。

※英検I B A：日本英語検定協会が実施する、英語力を、読むこと（リーディング）、聞くこと（リスニング）、書くこと（ライティング）、話すこと（スピーキング）の技能毎で測ることができるテスト。結果は、技能別のスコアや英検級レベル等で示されるが、実際の英検資格の取得とはならない。4技能型では全ての技能、2技能型では、読むこと（リーディング）、聞くこと（リスニング）の英語力を測る。

<小学校>

○外国語の授業において、児童が英語で言語活動を行っている時間が半分以上と回答した学校の割合は、令和4年度から継続して9割以上である。研修会等で「言語活動の充実」について周知を図るとともに、エキスパート教員や小学英語専科加配教員等の実践等を紹介してきたことが、結果につながっていると考えられる。

4 今後の具体的な取組

(1) 外部試験受験機会の創出

①【継続】外部試験を活用した児童生徒の英語力向上事業

県内全公立中学生と小学6年生（希望する学校）に外部試験（中1・中2：2技能型英検I B A 中3：4技能型英検I B A 小：英検E S G）を実施し、児童生徒の英語学習への意欲の向上を図るとともに、各学校で、結果を活用した授業改善の推進を支援する。

(2) 教員の指導力・授業力向上

①【継続】中学校・義務教育学校（後期課程）外国語（英語）訪問

県教育委員会外国語担当指導主事等が、県内全ての中学校・義務教育学校（後期課程）を訪問し、授業参観及び指導助言を行い、授業改善を個別に支援する。

②【継続】各種研修会等の開催

各学校での指導改善を図るため、各学校種で以下の研修会を実施するとともに、全ての学校種の教員を対象とした「英語教育推進フォーラム」を開催し、学校間の学びの連続性を意識し、小中高等学校で一貫した「言語活動を通した英語力向上」の推進を図る。

- ・（小学校）外国語・外国語活動専門研修（兼小学校英語専科加配教員研修）
- ・（中学校）定期考査研修
- ・（高等学校）生徒の学習意欲を高める指導と評価についての研修

③【新規】令和7年度鳥取県生成A I等を活用した英語力向上事業（国事業：A Iの活用による英語教育強化事業）

中学校及び高等学校にモデル校を指定し、生徒自身が生成A I等を活用して英語力向上に取り組むとともに、授業づくりに生成A I等を活用できる教師を育成し、生徒の英語使用場面の増加や個への支援の充実に関する知見を創出し、県内全域への周知を図る。

(3) 児童生徒の英語使用機会の充実

①【継続】小学生のための1 DAYイングリッシュ（小学生対象）

小学生がネイティブスピーカーとの様々な活動を通して英語に親しむイベントを開催する。

②【継続】Tottori English Challenge Program 2025（中高生対象）

中学生及び高校生のスピーキング力向上のため、夏季休業中に3日間にわたる目的別のスピーキング講座を開催する。

③【継続】オンラインスピーキング事業への補助（小中学生対象）

小中学生の話す力を伸ばすためにオンライン英会話レッスンまたはA I英会話アプリを導入する市町村に、受講料を支援する。

④【継続】高校生海外交流促進事業（高校生対象）

高校生の海外派遣等を支援 [江原道国際フォーラム派遣事業・鳥取県高校生英語弁論大会優秀者海外派遣事業・N Z高校生架け橋プロジェクト]

【都道府県・指定都市別】教師の英語力（中学校・高等学校）

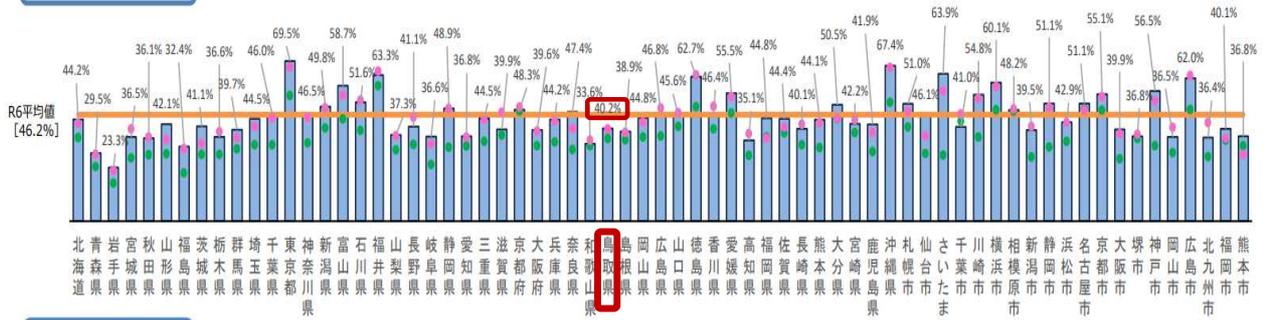
● 中学校・高等学校ともに、自治体間の差が見られる

中学校

CEFR B2レベル相当以上を取得している教師の割合

● H30年度

● R5年度

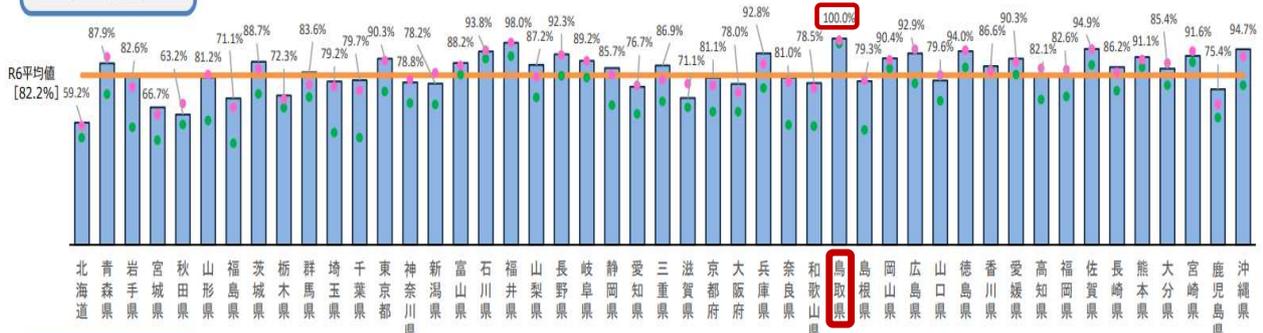


高等学校 (B2以上)

CEFR B2レベル相当以上を取得している教師の割合

● H30年度

● R5年度



令和6年度学校給食における県内産食材の使用状況及び取組について

令和7年6月26日
体育保健課

学校給食における令和6年度の県内産食材の使用状況等を取りまとめましたので、報告します。

1 令和6年度地場産物の使用状況

(1) 学校給食用食材の生産地別使用状況調査（県独自調査：44品目対象）の結果

<年間使用重量における県産品調査対象（44品目の使用率）>

○県内産食材使用率・・・58% ※うち県内加工品使用率は1%

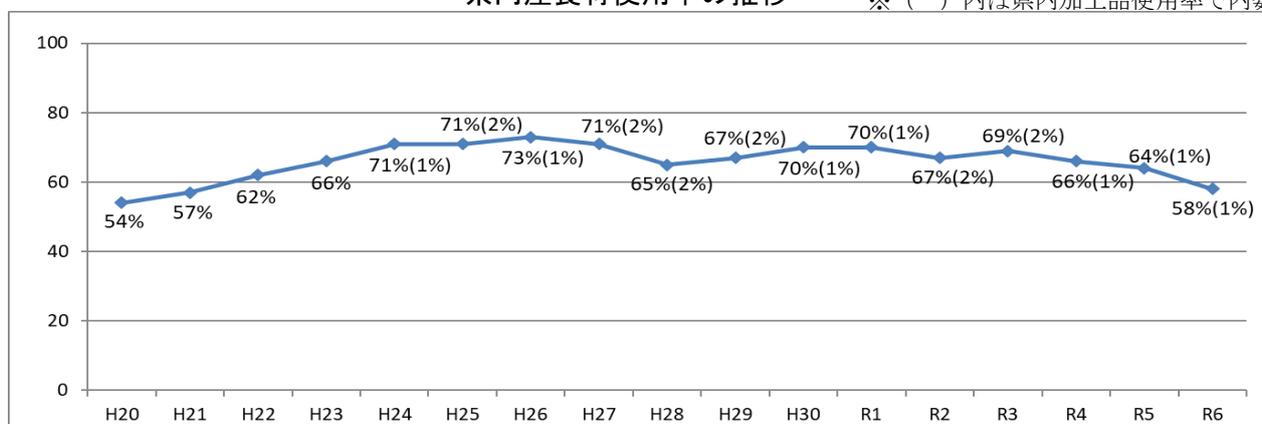
○県内産食材使用率100%の食材・・・8品目/44品目

○県内産食材使用率が70%以上（鳥取県食育推進計画（第3次）の目標値）の市町村

・・・13町村

県内産食材使用率の推移

※（ ）内は県内加工品使用率で内数



<県独自調査の対象品目（44品目）以外の県内産食材活用事例>

○有機農産物の活用（米、かぶ、なす、ズッキーニ、ヤーコン、にんにく等）

○地域生産者が栽培した野菜類や加工品の活用（小松菜、チンゲンサイ、らっきょう等）

○休耕田を活用して養殖されたホンモロコや、地元養殖場のやまめの活用

○地元の漁港と連携した水産物の活用（わかめ、さば、はまち、さわら、しいら等）

○ジビエ（シカ肉・イノシシ）については、7町（若桜町、智頭町、北栄町、琴浦町、南部町、大山町、江府町）で活用

(2) 学校給食における地場産物・国産食材使用状況調査（国調査：全食材対象）の結果

	R6	R5	R4
地場産物（県産品）	72.5% (全国7位/平均56.4%)	76.7%	75.3%
国産食材	95.5% (全国4位/平均89.4%)	94.1%	95.7%

※国の食育推進基本計画の目標に掲げられている数値であり、抽出した7市町（単独調理場又は共同調理場の7場（校）抽出）の調査結果によるもの。（金額ベース）

※日本食品標準成分表（八訂）増補2023に記載されている「砂糖及び甘味料」「油脂類」「菓子類」「嗜好飲料類」「調味料類及び香辛料類」は除く。

2 主な取組について

身近な地域の産業や食文化への理解を深め、郷土を大切にすることを育むよう、県内産食材を活用した食に関する指導の充実を図っている。

- (1) 学校給食関係者、関係機関を対象とした県産品利用（地産地消）推進会議の開催（年1回）
- (2) 栄養教諭等を対象とした地場産物を活用した学校給食調理講習会の開催（年1回）
- (3) 県農林水産部と連携した星空舞を学校給食に活用する「星空舞週間」の実施（東部及び中部地区：7月と1月の年2回、西部地区：通年）
- (4) 食育の日（毎月19日）、食育月間、とっとり県民の日、全国学校給食週間等の取組を通じ、県内産食材を活用した学校給食の提供と、献立を活用した食に関する指導を推進

3 調査方法の変更について

学校給食用食材の地場産物活用における調査（県調査）については、令和6年度まで年間通じての44品目（重量ベース）で実施してきた。しかし、鳥取県食育推進計画（第4次）及び鳥取県教育振興基本計画の指標を国調査（金額ベース）に変更したことから、これらの指標と比較検討できるようにするため、県調査についても令和7年度から金額ベースに変更する。併せて、県内の状況を詳細に把握するため、国調査（年間10日程度）より調査期間を拡充して実施する。

※全県平均の結果（調査期間分）及び市町村別の結果（調査期間分の平均）を公表する。

調査名		内容	
学校給食用食材の生産地別使用状況調査	変更後	調査方法 （金額ベース）	期間中の献立に使用した食品に対する一人当たりの金額に占める生産地（地域、県内、国内、輸入）の割合
		調査品目	全ての品目（一部調味料を除く）
		県産品の定義	原材料が県内で生産（水揚げ）されたもの
		調査期間	毎月（※8月、3月を除く）第3週の5日間
	変更前	調査方法 （重量ベース）	調査期間中に使用した調査品目の総重量に占める県産品重量の割合
		調査品目	主食、牛乳を除く主要44品目
		県産品の定義	原材料が県内で生産又は加工されたもの
		調査期間	全ての給食提供日

【参考】

鳥取県産有機農産物の活用状況調査	食材名、使用量、購入単価、使用時期及び使用方法を1年間（3月を除く）調査
鳥取県産ジビエ肉の活用状況調査	仕入れ先、使用量、使用形態、使用時期及び使用方法を1年間（3月を除く）調査
地産地消推進に係るアンケート	県内産食材の利用向上に係る取組及び課題等

【鳥取県食育推進計画】

期 間	目 標	指 標
第4次 (R6～R11)	80%以上	学校給食における地場産物・国産食材使用状況調査（国調査、金額ベース） ※7市町（単独調理場又は共同調理場の7場（校）抽出の結果（調査期間：6月、11月の各第3週の5日間）
第3次 (H30～R5)	70%以上で向上を図る	学校給食用食材の生産地別使用状況調査（県独自調査、重量ベース）
第2次 (H25～H29)	60%以上で向上を図る	

令和6年度 学校給食用食材の生産地別使用状況調査(食材別)

令和6年度全期累計

米、麦、牛乳を除く主な使用食材44品目の使用実態を使用重量の割合でまとめたものである。

区 分	県 産 品 利 用								そ の 他				計	
	<地産地消> ①県内産(原材料)		県内加工				県産品利用計		④国内産(原材料)		⑤外 国 産(原材料)			
	使用量 (kg)	使用比率 (%)	②原材料:国内産 使用量 (kg)	使用比率 (%)	③原材料:外国産 使用量 (kg)	使用比率 (%)	使用量 (kg)	使用比率 (%)	使用量 (kg)	使用比率 (%)	使用量 (kg)			
野菜類等	大 根	47,838	54%	21	0%	0	0%	47,859	54%	40,396	46%	0	0%	88,255
	に ん じ ん	37,394	31%	0	0%	0	0%	37,394	31%	82,819	69%	0	0%	120,213
	白 菜	17,984	45%	0	0%	0	0%	17,984	45%	21,595	55%	0	0%	39,579
	キ ャ ベ ツ	67,400	47%	0	0%	0	0%	67,400	47%	76,400	35%	0	0%	143,800
	ほ う れ ん 草	7,412	48%	0	0%	0	0%	7,412	48%	8,086	52%	0	0%	15,497
	ネ ギ	5,465	47%	0	0%	0	0%	5,465	47%	6,269	53%	0	0%	11,734
	白 ネ ギ	48,837	93%	0	0%	0	0%	48,837	93%	3,765	7%	0	0%	52,602
	き ゆ う り	28,337	62%	0	0%	0	0%	28,337	62%	17,093	38%	0	0%	45,430
	ト マ ト	3,978	64%	0	0%	0	0%	3,978	64%	1,131	18%	1,133	18%	6,241
	じゃがいも	13,290	16%	0	0%	0	0%	13,290	16%	67,949	84%	0	0%	81,239
	さといも	8,324	92%	0	0%	0	0%	8,324	92%	744	8%	0	0%	9,068
	さつまいも	18,376	80%	22	0%	0	0%	18,398	80%	4,699	20%	0	0%	23,097
	たまねぎ	53,499	28%	0	0%	0	0%	53,499	28%	135,282	72%	0	0%	188,781
	かぼちゃ	4,794	75%	32	0%	0	0%	4,826	75%	1,219	19%	383	6%	6,428
	ブロッコリー	27,018	87%	0	0%	0	0%	27,018	87%	3,852	12%	140	0%	31,010
ながいも	4,250	79%	0	0%	0	0%	4,250	79%	1,096	21%	0	0%	5,346	
たけのこ	5,809	100%	0	0%	0	0%	5,809	100%	3	0%	0	0%	5,812	
小 計	400,004	46%	75	0%	0	0%	400,079	46%	472,398	54%	1,656	0%	874,133	
果 物	りんご	391	34%	0	0%	0	0%	391	34%	763	66%	0	0%	1,153
	なし	3,221	100%	0	0%	0	0%	3,221	100%	0	0%	0	0%	3,221
	柿	124	100%	0	0%	0	0%	124	100%	0	0%	0	0%	124
	ぶどう	192	93%	0	0%	0	0%	192	93%	15	7%	0	0%	207
	みかん	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	532	100%	0	0%	532
	メロン	1,903	100%	0	0%	0	0%	1,903	100%	0	0%	0	0%	1,903
	いちご	185	99%	0	0%	0	0%	185	99%	2	1%	0	0%	187
小 計	6,015	82%	0	0%	0	0%	6,015	82%	1,311	18%	0	0%	7,327	
魚介類	トビウオ	1,624	97%	0	0%	0	0%	1,624	97%	52	3%	0	0%	1,676
	カレイ	4,383	100%	0	0%	0	0%	4,383	100%	0	0%	0	0%	4,383
	イカ	650	57%	0	0%	0	0%	650	57%	452	39%	46	4%	1,148
	アジ	4,108	55%	18	0%	0	0%	4,126	55%	2,193	29%	1,173	16%	7,492
	白ハタ	1,078	100%	0	0%	0	0%	1,078	100%	0	0%	0	0%	1,078
	小 計	11,844	75%	18	0%	0	0%	11,861	75%	2,697	17%	1,219	8%	15,777
豆 類	大豆	7,691	95%	0	0%	76	1%	7,767	96%	317	4%	0	0%	8,084
	豆腐	29,594	84%	722	2%	4,777	14%	35,093	100%	138	0%	0	0%	35,231
	油揚げ	2,881	76%	182	5%	323	9%	3,386	89%	405	11%	0	0%	3,791
	みそ	20,552	97%	0	0%	458	2%	21,010	99%	22	0%	88	0%	21,120
	おから	1,095	63%	7	0%	552	32%	1,654	95%	3	0%	76	4%	1,733
	小 計	61,813	88%	911	1%	6,186	9%	68,910	99%	885	1%	164	0%	69,958
食肉類	牛肉(含ミンチ)	9,320	93%	0	0%	0	0%	9,320	93%	729	7%	0	0%	10,049
	豚肉(含ミンチ)	73,901	97%	0	0%	0	0%	73,901	97%	1,939	3%	0	0%	75,840
	鶏肉(含ミンチ)	76,317	87%	1,146	1%	142	0%	77,605	89%	9,818	11%	0	0%	87,423
	小 計	159,539	92%	1,146	1%	142	0%	160,826	93%	12,486	7%	0	0%	173,312
キノコ類	えのき	8,436	65%	0	0%	1	0%	8,436	65%	4,491	35%	0	0%	12,927
	しいたけ(生)	577	99%	0	0%	0	0%	577	99%	7	1%	0	0%	584
	干し椎茸	375	98%	0	0%	0	0%	375	98%	6	2%	0	0%	381
	なめこ	246	17%	0	0%	0	0%	246	17%	1,241	83%	0	0%	1,488
	小 計	9,633	63%	0	0%	1	0%	9,634	63%	5,745	37%	0	0%	15,379
その他	鶏 卵	6,583	98%	9	0%	0	0%	6,592	98%	142	2%	0	0%	6,734
	煮 干 し	602	18%	445	13%	0	0%	1,047	32%	2,237	68%	15	0%	3,299
	しょうゆ	29,098	87%	445	1%	3,841	11%	33,384	100%	3	0%	54	0%	33,441
	小 計	36,283	83%	898	2%	3,841	9%	41,023	94%	2,382	5%	69	0%	43,474
合 計	685,131	57%	3,048	0%	10,170	1%	698,348	58%	497,904	42%	3,108	0%	1,199,360	

県産品利用 計(①+②+③)	使用量 (kg)	698,348	使用比率 (%)	58%
----------------	-------------	---------	-------------	-----

令和6年度 学校給食用食材の生産地別使用状況調査(市町村別)

米、麦、牛乳を除く主な使用食材44品目の使用実態を使用重量の割合でまとめたものである。

令和6年度全期累計

区 分		県 産 品 利 用								そ の 他				計
		<地産地消> ①県内産(原材料)		県内加工				県産品利用合計		④国内産(原材料)		⑤外国産(原材料)		
				②原材料:国内産		③原材料:外国産								
		使用量(kg)	使用比率	使用量(kg)	使用比率	使用量(kg)	使用比率	使用量(kg)	使用比率	使用量(kg)	使用比率	使用量(kg)	使用比率	
鳥取市	鳥取地域	105,363	35%	687	0%	3,285	1%	109,335	37%	189,059	63%	0	0%	298,394
	国府	14,417	54%	0	0%	669	2%	15,086	56%	11,752	44%	31	0%	26,869
	河原	13,162	62%	532	3%	139	1%	13,833	65%	7,405	35%	0	0%	21,238
	気高	13,550	77%	0	0%	0	0%	13,550	77%	4,105	23%	0	0%	17,655
	鹿野	4,633	64%	5	0%	0	0%	4,638	64%	2,573	36%	0	0%	7,211
	青谷	4,502	55%	213	3%	618	8%	5,333	65%	2,862	35%	0	0%	8,195
	合計	155,627	41%	1,437	0%	4,711	1%	161,775	43%	217,756	57%	31	0%	379,562
米子市		209,686	61%	0	0%	0	0%	209,686	61%	130,840	38%	2800	1%	343,326
倉吉市		63,054	57%	0	0%	3,183	3%	66,237	60%	43,435	40%	69	0%	109,741
境港市		22,605	43%	419	1%	142	0%	23,166	44%	28,980	56%	0	0%	52,146
八頭町		19,464	60%	0	0%	605	2%	20,069	62%	12,432	38%	0	0%	32,502
智頭町		7,500	70%	48	0%	0	0%	7,548	70%	3,174	30%	0	0%	10,722
岩美町		15,069	69%	432	2%	0	0%	15,501	71%	6,398	29%	86	0%	21,985
若桜町		3,259	75%	7	0%	15	0%	3,281	75%	1,066	25%	0	0%	4,347
湯梨浜町	給食センター	29,921	66%	0	0%	0	0%	29,921	66%	15,455	34%	0	0%	45,376
	泊	3,338	79%	0	0%	100	2%	3,437	81%	783	19%	0	0%	4,220
	合計	33,259	67%	0	0%	100	0%	33,358	67%	16,238	33%	0	0%	49,596
三朝町		12,539	85%	0	0%	58	0%	12,598	85%	2,201	15%	0	0%	14,799
北栄町		33,467	79%	537	1%	1	0%	34,004	80%	8,454	20%	0	0%	42,458
琴浦町		26,071	74%	0	0%	1,321	4%	27,392	78%	7,883	22%	45	0%	35,320
大山町	中山	5,755	86%	39	1%	0	0%	5,794	86%	927	14%	0	0%	6,721
	名和	9,605	88%	0	0%	0	0%	9,605	88%	1,323	12%	0	0%	10,928
	大山	12,414	88%	0	0%	0	0%	12,414	88%	1,773	12%	0	0%	14,187
	合計	27,774	87%	39	0%	0	0%	27,813	87%	4,023	13%	0	0%	31,836
日吉津村		5,067	83%	0	0%	0	0%	5,067	83%	1,038	17%	0	0%	6,105
伯耆町		23,276	88%	0	0%	0	0%	23,276	88%	3,042	12%	28	0%	26,346
南部町	西伯	9,756	70%	57	0%	0	0%	9,813	70%	4,210	30%	0	0%	14,022
	会見	6,389	72%	0	0%	0	0%	6,389	72%	2,435	28%	0	0%	8,825
	合計	16,145	71%	57	0%	0	0%	16,202	71%	6,645	29%	0	0%	22,847
江府町		3,381	74%	0	0%	4	0%	3,385	74%	1,182	26%	29	1%	4,596
日野町		2,877	71%	0	0%	31	1%	2,908	72%	1,114	28%	17	0%	4,039
日南町		5,011	71%	72	1%	0	0%	5,083	72%	2,001	28%	3	0%	7,087
総合計		685,131	57%	3,048	0%	10,170	1%	698,348	58%	497,904	42%	3,108	0%	1,199,360

県産品利用計 (①+②+③)	使用量 (kg)	698,348	使用比率	58%
-------------------	-------------	----------------	------	------------

※個々のデータを四捨五入で入力しているため、合計が100%にならない場合や合計値に若干誤差が生じる場合があります。